

介護保険の要介護認定者の出現率が 諏訪地域ではなぜか低い（その2）

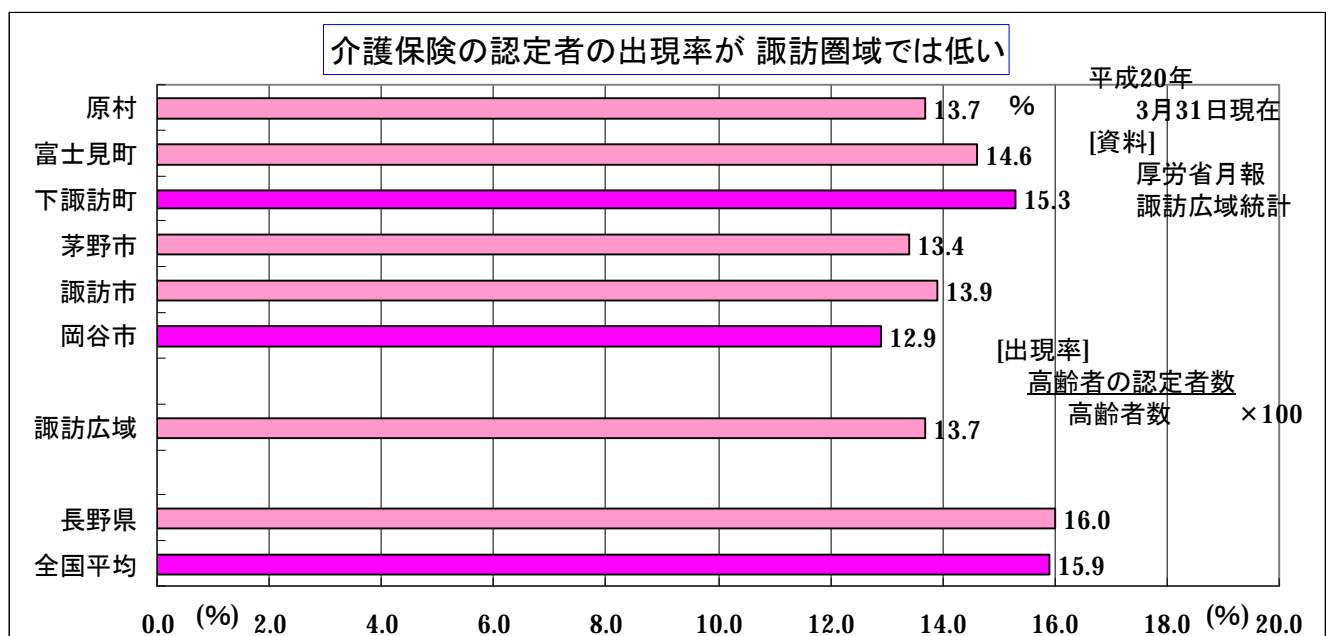
20.6.8 矢島義恭

◆20年3月の最新統計でも、全国平均と較べて 諏訪広域の出現率はかけ離れて低い

- 高齢者全体では、全国平均の15.9%に対し、諏訪広域は13.7%と2.2ポイント低い
- 同じく長野県平均に対し、諏訪広域は2.3ポイント低い

◆ 諏訪広域内でも、市町村によって出現率に大きな開きがある

- 最も高い下諏訪町は15.3%と、ほぼ全国平均に近い出現率である
- 最も低い岡谷市は12.9%と、全国平均との間に3ポイントの差がある
- 最も高い下諏訪町と最も低い岡谷市の間には、2.4ポイントの差がある
- 理由は？



平成20年 3月31日	介護保険 認定者数(人)	65歳以上の高齢者		
		高齢者数	認定者数	出現率(%)
全国	4,617,900	27,890,000	4,444,600	15.9
長野県	90,600	548,768	87,900	16.0
諏訪広域	7377	51,953	7,129	13.7
岡谷市	1,890	14,198	1,828	12.9
諏訪市	1,776	12,321	1,714	13.9
茅野市	1,739	12,511	1,674	13.4
下諏訪町	1,038	6,604	1,007	15.3
富士見町	663	4,372	640	14.6
原村	271	1,947	266	13.7

介護保険の要介護認定者の出現率が 諏訪広域ではなぜか低い（その1）

20.3.4 矢島義恭

◆全国平均より 諏訪広域の出現率はかけ離れて低い

- 後期高齢者では、全国平均の 29.5%に対し、諏訪は 24.7%と 4.8ポイント低い
- 前期高齢者では、全国平均の 4.5%に対し、諏訪は 3.1%と 1.4ポイント低い

◆介護度別で諏訪は要介護2、3の中度の比率が小さく、要介護1以下の軽度の比率が大きい

- 要介護2では、諏訪は全国平均より 1.7ポイント小さい
- 要介護3では、諏訪は全国平均より 1.4ポイント小さい
- 要支援1～要介護1の軽度では、諏訪は全国平均より 3.0ポイント大きい

介護保険認定者の出現率の 諏訪広域と全国の比較

平成19年9月30日(10.1)現在

全 国 (厚労省月報より)			
	前期高齢者	後期高齢者	高齢者合計
人口数 (千人)	14,760	12,710	27,470
認定者 (千人)	666	3,745	4,412
(前後期の比率)	15.2	84.8	
認定者の出現率	4.5%	29.5%	16.1%
	高い	高い	
給付金額 (百万円)			531,952
人口一人当たり平均給付金(月額)			
給付金/人口 (円)		41,853	19,365
認定者一人当たり平均給付金(月額)			
給付金/認定者 (円)			120,569

諏 訪 広 域 (介護保険課資料より)			
	前期高齢者	後期高齢者	高齢者合計
人口数 (人)	25,719	25,544	51,263
認定者 (人)	804	6,306	7,109
(前後期の比率)	11.3	88.7	
認定者の出現率	3.1%	24.7%	13.9%
	低い	4.8ポイント低い	
給付金額 (千円)			935,364
給付金/人口 (円)		36,618	18,246
		5.8%少ない	
給付金/認定者 (円)			131,575
		9.1%多い	

注) 給付金には65歳以下対象の若干金額を含む

認定者数の介護度別比率の諏訪と全国の比較

平成19年 9月 30日

	全 国		
	人数	率	
要支援1	546.4	11.9	43.6
要支援2	580.9	12.7	
経過的	23.3	0.5	
要介護1	843.6	18.4	32.4
要介護2	792.1	17.3	
要介護3	692.0	15.1	
要介護4	577.8	12.6	23.9
要介護5	519.1	11.3	
合計	4 575.2		

注) 認定者の70%は女性

	諏 訪 広 域		
	人数	率	
	785	10.7	46.6
	1120	15.3	
	0	0.0	
	1510	20.6	29.3
	1142	15.6	
	1002	13.7	
	957	13.1	24.2
	816	11.1	
	7332		

黄色・・諏訪が低い 赤色・・諏訪が高い

■ 全国平均より 諏訪広域の出現率がかけ離れて低い理由

(仮説A) 諏訪地方の高齢者は、心身の衰える(要介護状態に入る) のが遅い

その要因を明らかにすることができれば

⇒介護予防の有効な具体策として、厚労省や全国に対してアピールできる [諏訪モデル]

(仮説B) 認定審査で、基準適用に全国レベルと諏訪に「ゆるい」とか「厳しい」といった差がある

⇒ 諏訪の認定作業や認定基準の適用について、他地域と比較して検証をする必要がある。

(提言) 「仮説B」が主な要因でないとすれば、「仮説A」の検証をする価値がある。